

地域社会のために、ひたむきに。
次の100年のために、着実に。



さはら 充恭

発行所 〒448-8651 刈谷市豊田町1丁目1番地トヨタ紡織労組内

1) 6月定例会報告

いらすとや



1. 議案審議結果です。★さはらの提言が予算化されました。

◆令和3年6月定例会一般質問

『刈谷駅周辺の再開発が進む一方で、**連絡通路や駅前広場は老朽化**している。照明類のLED化や部分補修は進めるとの事だが、**☆全体のリニューアルも検討すべき**。とりわけ、**北口の通路は建設から30年以上が経過している**。最低でも化粧直しが必要と考える。』



結果

★刈谷駅通路の老朽化した天井板の張り替えが決定。

議案第51号「工事請負契約の締結について」を可決

1. 工事名 刈谷駅南北連絡通路天井改修工事
2. 工事概要 天井板改修工事
3. 請負契約金額 231, 550, 000円



更に!



◆令和3年6月定例会一般質問

『市内の☆**様々なスポーツ施設の照明と小中学校のナイター照明のLED化を進めるべき**。運動施設としての機能向上に加え、**大規模災害時の避難所や復旧拠点としての機能向上にもつながる**。担当部署間で連携し、一括で更新するなど**効率的に実施願いたい**。』



結果

★ウェーブスタジアム刈谷のナイター灯のLED化が決定。

議案第56号「工事請負契約の締結について」を可決

1. 工事名 ウェーブスタジアム刈谷ナイター灯改修工事
2. 工事概要 照明器具LED化工事
3. 請負契約金額 391, 600, 000円



更に!



2) 直近2年間の活動ふりかえり

★トヨタ系会派「市民クラブ」や、さら個人で幅広く提言活動を行い、一定の成果は得られましたが、課題は山積しています。大きな社会課題である少子化への対応については、引き続き安全で子育てしやすい環境づくりに強力に取り組み、歯止めをかけてまいります。また、昨今の国際情勢より、激しい環境変化にも耐えうる、強靱なまちづくりも提言してまいります。



政策	提言主体	主な提言事項	結果	成果と今後の課題
活 力 の 創 出	市民 クラブ	★文化系部活動の円滑な地域移行 	○	各小学校の放課後子ども教室で、 地域と連携した音楽教室を実施 する運びとなった。
		★刈谷豊田総合病院との連携強化 	○	継続的かつ安定的な医療体制確保の為、 刈谷豊田総合病院への市の補助を拡充（+2億円） 。
	さ は ら	★刈谷アスリート認定制度の創設 	○	長年の提言が実現。 市ゆかりの個人競技のトップアスリートへのサポートを強化し、更なるスポーツ振興を図る 。
		マイボトル専用無料給水機の設置 	×	無料給水機を公共施設に設置し、SDGsやカーボンニュートラルにつなげる取り組みが広がっており、 継続要望する 。
温 も り の 創 出	市民 クラブ	★ちよこっとささえあい事業の拡充 	○	高齢者の生活上の困り事を解決 する助け合い事業が、6地区から 市内全域に広がり、利用要件も拡大した 。
		★ヤングケアラーの早期発見と支援 	○	自立した生活が難しく、 虐待やヤングケアラー発生リスクがある子育て家庭に、市が訪問支援員の派遣を開始 。
	さ は ら	★児童発達支援センターの移転、再整備 	◎	発達の遅れ等が心配されるお子さんへの支援強化の取り組みで、初当選時からの要望が実現 。
		★歩道の点字ブロックの増設 	○	ご相談に基づき、刈谷駅北口の 歩道の点字ブロックを増設・延伸し、不具合を解消 。
		★インクルーシブな遊具の導入 	○	ミササガパークに インクルーシブな遊具（障がいの有無に関わらず遊べる遊具）を導入 。他公園への横展開も提言。
		障がい者就労支援施設等からの物品・役務調達の促進 	×	本市の調達額が急減している事を指摘。市も危機感を抱いている。トップダウンによる挽回策を講じるよう要望済。
安 全 安 心 の 創 出	市民 クラブ	★防犯カメラの設置補助拡大 	○	従来は集合住宅用のみだった補助制度に、 個人住宅の屋外に設置する防犯カメラの購入・設置費を追加 。
		★道路・歩道の冠水対策 	◎	各種ご相談に基づき、 雨天時の冠水地点に対策工事を実施 。（朝日町、東陽町、井ヶ谷町、下重原町）
	さ は ら	★道路、施設、河川の保全・改善 	○	各種ご相談に基づき、刈谷駅前をはじめ 市内全域の道路、施設、河川の不具合に対策工事等を実施 。
		★ペット同行避難所の拡充及び訓練の実施 	○	長年の提言「災害時のペット同行・同伴・同室避難」の 訓練が衣浦小で行われた 。体制づくりを更に提言する。
		☆急こう配、急カーブのアンダーパスの安全対策 	△	「JR刈谷南北跨道橋」を、 猛スピードで駆け下りる自転車に降車を促す啓発活動を実施 。恒久対策を継続提言する。
		モバイルトイレ（バリアフリーの移動式トイレトレーラー）の導入 	×	空調やスロープがあり、平時も有事も利用でき、障がいのある方も使いやすいモバイルトイレの導入を促進していく。
次 の 1 0 0 年 の 創 出	市民 クラブ	次世代自動車（FCV、EV、PHV）購入補助制度に中古車を追加 	×	次世代自動車であれば中古車も対象とすべき。引き続き、市独自事業として導入を要望していく。
		市役所内にカーボンニュートラル（CN）推進の専門部署設置 	×	米国のパリ協定再離脱などCN機運の低下が懸念される。市の本気度を示す意味でも設置を継続要望する。
	さ は ら	★スポーツ施設の照明類のLED化 	○	ウイングアリーナは施工完了、ウェーブスタジアムは予算化完了 。その他施設の屋外照明も順次LED化予定。
		★市の交通安全教育コンテンツに※乱横断対策を盛り込み 	○	刈谷駅北口をメタバース化した市の交通安全教育コンテンツに、危険性を訴えてきた 乱横断対策が盛り込まれた 。
		☆刈谷駅北口の乱横断抑止実証実験 	△	A Iカメラ等を活用した実証実験に至ったが、実験終了後の恒久対策が未実施の為、引き続き要望していく 。

※乱横断: 横断歩道のない場所を渡ったり、信号を無視して渡る等の行為を言う。